

質問

ニッスイの概要を見ると創業明治44年で現在108年が経過している。資料の4項目にある商品の自主検査体制はいつ頃にできたのか。

回答

現在のような体制を築いたのは2003年頃からです。それまでは、食品衛生法の規定にあるとおり法に合致した食品であることを確認するために生産工場の検査室で細菌検査等の自主検査を行っていました。弊社で農薬、動物用医薬品、添加物等の検査を行う現体制になったのは、食品事故の問題が多発した2003年頃の時期からです。現地拠点としては、タイは2005年、中国は2003年から行っています。

質問

マネジメントシステムについて、ニッスイのマネジメントシステムでずっと行っているのか、それとも国際的なシステムがあって、それも一緒に行っているのか伺いたい。

回答

弊社は2000年頃から品質保証基準を作り品質の管理を行ってきました。当時はヨーロッパで出来たISO規格の取得が主流で、食品規格の9001があり、それが後に22000に変わっていきました。日本では、厚生労働省に申請する総合衛生管理製造過程承認制度で「まるそう」と呼ばれている認証制度がありますが、それは一部の業種に限定され弊社が扱っている冷凍食品や農産品等は対象ではなかったので、2002～2003年頃からISOの認証取得を始めました。近年までISO22000を多くの工場で運用していました。現在は、GFSI(世界食品安全イニシアチブ)が認めたFSSC22000への更新を推奨し、主要工場で認証を取得しました。よって、ニッスイ独自のマネジメントシステムと国際規格のマネジメントシステムと両方に取り組んでいます。

質問

FSSCというのは食品関係のことか。ISOは何のことを指すのか。

回答

FSSCとは食品安全マネジメントシステムのことです。ISOは国際的に通用する規格を制定する機関で、9000代は品質、14000代は環境というように番号によって多数の規格があります。弊社は食品製造なのでISO22000という食品安全の規格を取得していました。先ほどお話した通り、現在はFSSC22000への更新を行いました。

以上